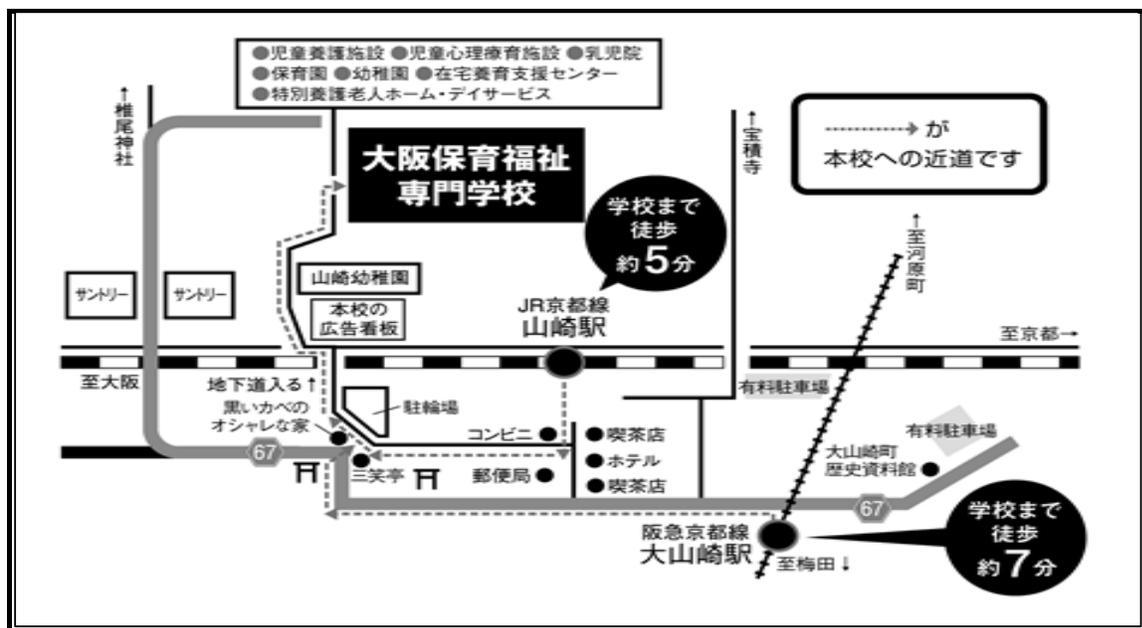


訓練コース内容

識別コード	22L0415	訓練コース番号	5-04-27-207-05-0115
訓練科名	長期高度人材育成コース(保育士養成コース)(2年)		
訓練期間	令和4年4月1日(金)～令和6年3月29日(金)		
訓練実施校名	大阪保育福祉専門学校		
所在地	三島郡島本町山崎5-3-10		
電話番号	075-962-1115	受付時間	月～金 9:00～17:00
事前説明会日時	2月10日(木) 15:00～16:30		
	2月18日(金) 15:00～16:30		
選考試験日	3月8日(火)		
試験科目	個人面接		
入校に必要な最終学歴	高等学校卒業資格もしくは同等資格以上		
最寄り駅	JR京都線 山崎駅 (徒歩5分・距離0.4km)		
	阪急京都線 大山崎駅(徒歩7分・距離0.7km)		
備考	原則登校になりますが、緊急事態宣言等でオンライン訓練を行う場合、必要な備品		
	(パソコンもしくはスマートフォン、モバイルルーター等)は自己負担となります。		

【最寄り駅からの地図】



委託訓練カリキュラム

訓練科名	保育士養成コース(2年)		就職先の 職務・仕事	保育士 保育所・児童養護施設	
訓練期間	令和4年4月1日～令和6年3月29日(24か月)				
訓練目標	指定保育士養成施設において、保育士養成課程を中心に、講義、演習、実技及び実習により、保育に関する専門的知識と技術を習得する。				
仕上がり像	保育士資格(国家資格)を有する専門的な人材として、保育所や児童福祉施設等において正職員として就職して活躍できる人材。				
訓練概要	保育士資格取得に必要な講義を受講することで、知識を身につけ、演習・実習で実践に必要な知識や技術を習得する。				
領域	形態	科目	科目の内容	時間	
保育の本質・目的に関する科目	講義	保育原理	保育の意義及び目的について理解し、関連する法令、制度を学ぶ。	30	
	講義	児童・家庭福祉	子どもの人権擁護について理解する。	30	
	講義	社会福祉	子ども家庭支援の視点から、社会福祉の意義と歴史の変遷について学ぶ。	30	
	講義	社会的養護 I	子どもの人権擁護を踏まえた社会的養護の基本について理解する。	30	
	講義	保育者論	保育士の職務内容と働き、倫理、保育者の連携・協働について理解を深める。	30	
	講義	教育原理	教育の思想と歴史的変遷について学ぶ。	30	
	講義	ソーシャルワーク I	子育て家庭への支援体制、多様な支援の展開を理解する。	30	
保育の対象の理解に関する科目	講義	心理学	より効果的な保育を展開するために必要な心理学の基礎的事項について学ぶ。	30	
	講義	子ども家庭支援の心理学	生涯発達に関する心理学の基礎的な知識を学ぶ。	30	
	演習	子どもの理解と援助	保育実践での子ども理解に基づく保育士の援助や態度について理解する。	30	
	講義	子どもの保健	子どもの心身の健康状態とその把握の方法について理解する。	30	
	演習	子どもの食と栄養 I	子どもの発育・発達と食生活の関連について理解を深める。	30	
	演習	子どもの食と栄養 II	子どもの発育・発達と食生活の関連について理解を深める。	30	
	演習	保育実習準備 I	相談援助に関わる知識と技術について、実技指導を通して、実践的に習得する。	60	
保育の内容・方法に関する科目	演習	保育内容総論	保育所保育指針に基づく保育の全体構造と保育内容を学び理解する。	15	
	演習	保育内容「健康」	領域「健康」の意義を捉え、保育者の役割を理解する。	30	
	演習	保育内容「人間関係」	領域「人間関係」の意義を捉え、保育者の役割を理解する。	15	
	演習	保育内容「言葉」	領域「言葉」の意義を捉え、保育への取り入れ方を理解する。	30	
	演習	保育内容「表現 I」	領域「表現」の意義を捉え、保育者の役割について理解する。	30	
	演習	保育内容「表現 II」	領域「表現」の意義を捉え、保育者の役割について理解する。	30	
	演習	保育内容総合演習 I	保育内容各科目と連携しながら演習を行い、実践に必要な知識や技術を学ぶ。	45	
	演習	音楽	音楽の基礎や歌の演奏技術、表現力を習得し、基礎的演奏技術を習得する。	30	
	演習	器楽 I	音楽の基礎とピアノの基礎的演奏技術を習得し、基礎的演奏技術を習得する。	30	
	講義	乳児保育 I	乳児保育の意義・目的・歴史の変遷及び役割等について理解する。	30	
	演習	社会的養護 II	社会的養護の実践、基礎的な内容について具体的に学び理解する。	15	
	演習	子育て支援	保育相談支援について具体的に理解する。	15	
	講義	保育の計画と評価	子ども理解に基づく保育の過程について全体構造を捉え、理解する。	30	
	演習	保育内容「環境」	領域「環境」の意義を捉え、保育者の役割について理解する。	30	
	演習	保育内容総合演習 II	保育内容の科目を基に、保育における具体的な展開を演習し習得する。	30	
	演習	乳児保育 II	乳児保育の環境と内容、配慮の実践を具体的に理解する。	30	
	演習	子どもの健康と安全	保育における保健的観点を踏まえた保育環境及び援助について理解する。	30	
	演習	障害児保育 I	基本的な障害、障害児保育に関する基本的な知識を学び現状と課題を理解する。	30	
	演習	障害児保育 II	障害のある子どもの保育計画を作成し、達検査の内容等を理解する。	30	
	演習	器楽 II	音楽の基礎とピアノの基礎的演奏技術を習得し、基礎的演奏技術を習得する。	30	
保育実習	実習	保育実習 I A	相談援助に係る知識と技術について具体的に理解し、実践的な技術等を体得する。	90	
	演習	保育実習指導 I A	施設実習の意義・目的を理解する。	60	
	実習	保育実習 I B	実践を通して保育所等の具体的な役割や機能を学び子どもの理解を深める。	90	
	演習	保育実習指導 I B	保育所実習の意義・目的を理解する。	30	
	実習	保育実習 II	保育所の役割や機能について具体的な実践を通して理解を深める。	90	
	演習	保育実習指導 II	保育所実習の意義・目的を理解し、自己の課題を明確化する。	30	
	演習	保育実習準備 II	保育実習参加するにあたり、必要な資質や能力、技術を高める。	30	
総合演習	演習	保育実践演習	教育課程を通して保育士として知識・技術の習得。今後の課題の明確化。	30	
基礎科目	講義・実技	保健体育・レクリエーション I	幼児の健康づくりに必要な知識とスキルを学ぶ。	30	
	講義・実技	保健体育・レクリエーション II	基本的な運動遊びを知り、子どもとの関わり方を学ぶ。	30	
	演習	キリスト教教育 I	教育・福祉のために働く者として知識・技術だけでなく精神面での研鑽。	30	
	演習	人権講座 I	人権の大切さと具体的差別の現状を理解する。	15	
	演習	キリスト教教育 II	教育・福祉のために働く者として知識・技術だけでなく精神面での研鑽。	30	
	講義	権利擁護を支える法制度	権利擁護とは、ソーシャルワーカーと法に関する学び。	15	
	講義	刑事司法と福祉	更正保護制度等についての概要、事例より、福祉との関わりを学ぶ。	15	
	演習	英会話	保育者として現場で実践できる基本的な知識、技術の習得を目指す。	30	
就職支援	演習	基礎演習 I	望ましい保育士像を自分なりに描き、進級・就職に向けての目標を明確にする。	30	
	演習	基礎演習 II	保育者として教育・福祉の現場で働く者にふさわしい人格を磨く。就職ガイダンス等。	30	
その他の講座	講義	働くことの基本ルール	働くことの基本ルール(必須)	3	
	講義	安全衛生	安全衛生(必須)	3	
訓練時間総合計				1716 時間	
学科	1,326 時間	実技	330 時間	就職支援	60 時間